

(別紙 3)

常陸河川国道事務所

調査の実施概要

工事名：50号水戸国道管内緑地管理工事

調査を実施した業者名、住所：(株)石翠園 茨城県水戸市平須町2番地97

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	○ 常陸河川国道事務所における発注の実績作りと雇用確保を目的として、過去に水戸国道出張所管内の工事を受注した経験と以下に示す現在の自社体制をもって、安全・適切に工事を実施できる機会となったため。 ・永年の取引業者との信頼関係により材料が安価購入が出来る。 ・工事は、自社社員及び協力会社から構成される複数の作業班により、同時施工を行うことで効率的施工体制を確立し、経費節減が出来る。 ・自社で所有している工事規制看板等を使用することにより経費の軽減が出来る。 ○設計予定価格(税抜き) 38.2百万円に対し、28.0百万と見積もっているが、内訳調査を実施した結果、様式2の通りとなっている。 ・直工での差は、約2.7百万円(比率:86.91%)。 ・共通仮設費は、既存の保安施設等を有効利用することにより経費節減が図れる。 ・現場管理費は、自社社員及び機材、機器で施工をすることで経費削減が図れる。 ・一般管理費は、設計予定価格の約50%となっているが、入札者の自社努力による。
2 契約対象工事付近における手持工事の状況	1 件 ○水戸市発注：1 件 (国補流域関連下水道桜川南処理分区枝線(3-12 工区)工事)
3 契約対象工事に関連する手持工事の状況	無し
4 契約対象工事箇所と入札事業所、倉庫等との関連	1.工事箇所：水戸国道出張所管内 2.入札者事業所：茨城県水戸市平須町2-97 3.資材置場：2.と同じ ○入札者の事業所と施工場所の距離は最も遠い箇所約20kmである。 資材置場(事業所)から今回工事現場までは最も遠い箇所約20kmであるが、自社の機材・機器及び協力会社による機材の提供が可能であり、費用の低廉が可能。
5 手持資材の状況	・車載電光表示盤 ・クッションドラム ・高輝度反射表示板 ・セーフティーコーン ・矢印板 ・工事看板 ○()内数量は、本工事において有効活用予定である

項 目	内 容
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	・ディプテレックス : A 社 ・バーディグリーン : B 社 ・サツキツツジ : C 社 ○購入先の上記業者とは永年にわたり取引実績があり、資材についても確実に納入されるとしている
7 手持機械の状況	・ダンプトラック ・Wキャブ ・ライトバン ・塵芥車 ・草刈機 ・ヘッジトリマー ・集草機ブロワー ・飛石防護ネット
8 労務者の具体的供給見通し	○応急処置作業は自社施工 ○樹木・芝生管理工、道路除草工は下請け会社（協力会社）のため、労務者の確保は可能である
9 過去に施工した公共工事名及び発注者	平成 16 年以降の契約工事（工事名は最新竣工）は以下のとおり全体数 17 件 ①直轄 3 件 ・常陸河川国道 (50号51号水戸管内緑地管理工事 H17.4~H18.3) ・常陸海浜公園 (緑地修景工事 H18.1~H18.3) ②公団・事業団等 3 件 ・公園緑地財団 ひたち常陸公園管理センター (林地管理他工事 H19.5~H20.3) ③茨城県関連 2 件 ・茨城県大宮土木 (国補公園第 16-08-108-0-003 号 散策路整備工事 H16.9~H17.3) ④市町村関連 9 件 ・水戸市役所 (市内幼稚園築山改修工事他 H20.12 ~ H21.3)
10 経営内容	・資本金 : 2 千万円 ・従業員 : 9 人 ・建設業許可 : 茨城県知事第 8004499 号 ・許可業種 : 土木一式、とび、舗装、造園

項 目	内 容
11 1 から 1 0 まで事情聴取した結果についての調査検討	総合評価①～⑤による
12 9 の公共工事の成績の状況	・特に問題なし
13 経営状況	・従来どおり不開示とする。
14 信用状況	・支障なし
15 その他の必要な事項	○ 建設副産物の搬出先 ・ 除草 : 水戸市小吹清掃工場 ・ 伐根除草 : 水戸市小吹清掃工場 ・ 枝葉 : 水戸市小吹清掃工場 ○ 本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、入札日から過去 2 年以内（H19.4 ～ H21.4）に完成した工事がある者に対して現場代理人と主任（監理）技術者の兼務を認めない事とする試行対象工事である。（公告文・入札説明書より） ・ 今回の工事に該当

総 合 評 価

①調査の結果、設計予定価格（税抜き）３８．２百万円に対し２８．０百万円と見積もられ、直接工事費は官積算に対し、８６．９１％となっているが、自社社員及び協力会社から構成される複数の作業班により、同時施工を行うことで効率的施工体制を確立し、経費節減が出来る。また、材料についても永年の取引業者との信頼関係及び材料の年間契約により材料が安価購入できる。このことにより施工単価の低減が可能としている。

②共通仮設費は、現場状況から既存の保安施設を有効利用することにより共通仮設費（率）の低減が可能としている。

③現場管理費は、自社社員及び機材、機器で施工することで経費の削減を図っている。

④一般管理費は、設計予定価格の約５０％となっているが、入札者の自社努力による。

⑤現場代理人と主任技術者の２人体制で施工を行う。

上記より、官の求める施工の安全と目的物の出来形及び品質管理は確保されるものと判断される。また、経営状況、信用状況については、金融機関等からの事情聴取により問題ないと判断される。